

# キャンプレポート「森の防災キャンプ」

開催日：令和2年10月17日（土）～18日（日）

場 所：神奈川県立足柄ふれあいの村

## ◆企画への「おもい」◆

キャンプやアウトドアスキルのノウハウを楽しく体験しながら学び、いざというときに役立てることができればと思います。近年、災害が多く見受けられる中、防災への意識を高め、改めて日頃の備えをご家庭で考えるきっかけになったらと思います。

## ◆主な活動プログラム◆

1日目：であいのつどい→コミュニケーションゲーム→昼食→いざというときの知恵①  
→いざというときの防災クッキング①→たき火でリラックスタイム→入浴

2日目：いざというときの防災クッキング②→お父さん&子ども：「炊き出しカレーライス作り」  
お母さん：「お母さんの為の防災ワークショップ」→昼食→さよならのつどい

## 活動の様子



「はじめまして！」  
これからキャンプの始まりです。



ブロック3つで  
簡単にかまどを作りました！



ポリ袋を使ってご飯を作りました。  
災害時、日常でも使えます。



たき火を見ていたら  
緊張した心が解きほぐされました。



2日目の朝食はサンドイッチを  
温めていただきました(\*^^\*)



2日目のお昼はお父さん&子ども  
で作る炊き出しカレーライス！



お母さん達は日本赤十字社の先生による  
防災ワークショップです。



お父さん達が作ったカレーライス  
の味は美味しかったですね(^)



2日間、ありがとうございました。  
またお会いしましょう。

## ～参加者の声～（アンケートより抜粋）

- たのしいだけでなく勉強になることなど、いっぱいあって本当に良いきかいだったと思います。（子ども）
- テーマに沿った企画キャンプは有意義。いつ起こってもおかしくない災害の備えについて見直したい。（大人）
- 日本赤十字社の先生が実体験に伴う話をして下さり非常に勉強になった。得た知識を実践につなげたい（大人）

## 《担当者より》

今回は、皆で協力してテント設営をしたり野外炊事をしましたが、実際の災害時でも周囲の人達との助け合いが必要になる事もあるのではないのでしょうか？また、災害はいつどこで起こるかわかりません。「いざという時に身の回りにあるもので工夫しながら生活する。」ことも大切です。防災キャンプでの体験が皆様の防災の備えとして少しでもお役に立つようであれば嬉しいです！